

(問題 6 の続き)

- (c) 方法 C で膨張させる時の  $H_2O$  流体のエントロピー変化量 ( $\Delta S$ ) を求める式は、

$$\Delta S = \int dS = \int_{V_1}^{V_C} [ \quad ] dV \quad (2)$$

と表わされる。[ ]に入る式を答えよ。途中の過程も説明すること。

- (d) 状態 1 と状態 A, 状態 B, 状態 C のエントロピー ( $S_1, S_A, S_B, S_C$ ) の大小関係を示せ。理由も記せ。

- 問 3 問 2 と同様の膨張を理想気体 1 モルについて行ない、体積を 5 倍に膨張させること ( $V_2 = 5V_1$ ) を考える。次の(a) ~ (c) の問い合わせに答えよ。

- (a) 状態 1 と状態 A, 状態 B, 状態 C の温度 ( $T_1, T_A, T_B, T_C$ ) の大小関係を示せ。  
(b) 状態 1 と状態 B のギブスの自由エネルギー ( $G_1, G_B$ ) の大小関係を示せ。理由も記せ。  
(c) 方法 C で膨張させる時のエントロピー変化量を計算せよ。単位もつけること。ただし、気体定数  $R = 8.31 \text{ (J mol}^{-1} \text{ K}^{-1}\text{)}$ ,  $\ln 5 = 1.61$  とする。